

第20期事業年度  
(令和5年度)

# 決算報告書

自 令和 5年 4月 1日

至 令和 6年 3月31日

国立大学法人北海道国立大学機構

令和5年度 決算報告書 (第20期事業年度)

国立大学法人北海道国立大学機構

(単位：百万円)

区 分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,746	7,117	371	(注4)
施設整備費補助金	899	744	△155	(注5)
補助金等収入	—	769	769	(注6)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	38	38	—	
自己収入	3,775	3,512	△263	
授業料、入学金及び検定料収入	3,410	3,070	△340	(注7)
雑収入	365	442	77	(注8)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	822	1,425	602	(注9)
引当金取崩	—	2	2	(注10)
目的積立金取崩	—	281	281	(注11)
計	12,282	13,891	1,609	
支出				
業務費	10,509	10,135	△374	
教育研究経費	10,509	10,135	△374	(注12)
施設整備費	937	782	△155	(注13)
補助金等	—	520	520	(注14)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	822	1,180	357	(注15)
長期借入金償還金	13	13	0	
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	—	—	—	
計	12,282	12,630	348	
収入－支出	—	1,260	1,260	

(注1) 決算報告書は、百万円未満切り捨てにより作成しています。

(注2) 「運営費交付金」には、前年度からの繰越分103百万円が含まれています。

(注3) 「補助金等収入」には、授業料等減免費交付金が249百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しています。

○ 予算と決算の差異について

- (注4) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった追加交付がされたことにより、予算額に比して決算額が371百万円多額となっています。
- (注5) 施設整備費補助金については、一部事業を翌年度に繰り越したことにより、予算額に比して決算額が155百万円少額となっています。
- (注6) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金が交付されたことにより、予算額に比して決算額が769百万円多額となっています。
- (注7) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料収入が見込額を下回ったため、予算額に比して決算額が340百万円少額となっています。
- (注8) 雑収入については、財産貸付料収入が見込額を上回ったこと等により、予算額に比して決算額が77百万円多額となっています。
- (注9) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、産学連携収入が当初の予定より348百万円増加したこと及び寄附金収入等が当初の予定より254百万円増加したことに伴い、予算額に比して決算額が602百万円多額となっています。
- (注10) 引当金取崩については、引当金による退職手当及び賞与の支払いに伴い、経費相当分を取り崩したことにより、予算額に比して決算額が2百万円多額となっています。
- (注11) 目的積立金取崩については、予算段階では予定していなかった取崩の発生により、予算額に比して決算額が281百万円多額となっています。
- (注12) 業務費については、教育研究経費において経費の節減に努めたことにより、予算額に比して決算額が374百万円少額となっています。
- (注13) 施設整備費については、(注5)に示した理由により、予算額に比して決算額が155百万円少額となっています。
- (注14) 補助金等については、(注6)に示した理由により、予算額に比して決算額が520百万円多額となっています。
- (注15) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注9)に示した理由により、予算額に比して決算額が357百万円多額となっています。